

ひぶんしょう

# 飛蚊症

―――病気ではありません―――

## 【飛蚊症とは．．．】

特別悪い病気がないのに、目の前に黒点やゴミ、時には輪のようなものが動く症状で、目の前に蚊が飛んでいるように見えるので飛蚊症といいます。ものをみようとするのがじゃまをすることがありとても不快な症状です。60歳頃になると、10人に1人は飛蚊症があるといわれます。

## 【原因は？】

目の中には、硝子体という寒天のような物質がつまっています。お年を召されますとこの寒天が濁ってきます。黒点やゴミ、輪のようなものはこの濁りの影をみているのです。また、若い人でも近視が強いと、硝子体に変化して、同じ様な症状がでることがあります。

## 【治療】

飛蚊症は白内障とは全く別のものです。一度出るとたいていは一生治りませんが、これは病気ではありませんので治療法はありませんし、また、治療をする必要もありません。悪いものではないと考え気にしないようにして、放置するしかありません。

## 【注意点】

黒点の数や大きさがあまり変化しない場合には心配はいりません。

ただし、黒点の数が増えたり、赤く色づいてみえたり、見える範囲が狭くなった時には、網膜剥離や眼内出血を起こしていることがありますので、すぐに、受診してください。

日帰り白内障手術施設

眼科 中橋クリニック



752-8818